

令和2年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社マネーパートナーズグループ
 代表者名 代表取締役社長 奥山 泰全
 (コード番号：8732 東証第一部)
 問合せ先 取締役 C F O 中西 典彦
 (TEL. 03-4540-3804)

2020年3月期第3四半期連結業績速報値に関するお知らせ

2020年3月期第3四半期決算短信(連結)につきましては、1月30日に開示の予定ですが、速報値を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績速報値(2019年4月1日～2019年12月31日)

(単位：百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半期 (当期)純利益
2020年3月期 第3四半期(速報値)	3,838	57	35	△94
2019年3月期 第3四半期(実績)	4,711	890	893	553
増減率(%)	△18.5	△93.5	△96.0	—
2019年3月期 (実績)	6,230	1,171	1,181	772

当社グループは、金融商品取引業(外国為替証拠金取引業)を営んでおり、当社グループの業績は相場動向や市場流動性等のマーケット環境並びに国内及び海外の経済環境等からの影響を大きく受け予測が困難であるため、業績予想の開示は行っておりません。

上記の速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は速報値と異なる可能性があります。

2. 前第3四半期実績と当第3四半期速報値との差異の理由

当第3四半期の営業収益は、前第3四半期と比べ外国為替相場の変動率が低下したこと等から外国為替取引高が大きく減少し、外国為替証拠金取引からのトレーディング損益を中心に18.5%の減少を見込んでおります。営業利益及び経常利益は、外国為替取引高の減少に伴う変動費減少の一方、連結子会社の追加による費用の増加に加え、2020年10月から11月にかけて実施した基幹システムの更新に伴う一時的なシステム運用費用の増加等により、売上原価及び販売費・一般管理費の総額はほぼ横這いとなることを見込まれるため、概ね減収分の減益を見込んでおります。また、基幹システムの更新に伴うシステム移行費用80百万円を計上することとなり、親会社株主に帰属する四半期純損失94百万円を見込んでおります。

以 上